



先進UIをプログラミングレスで実現するUI実行基盤ソフトウェアに MascotCapsuleを組合せたテスト実装デモンストレーション

ブラウザ+3D

[参考出展]

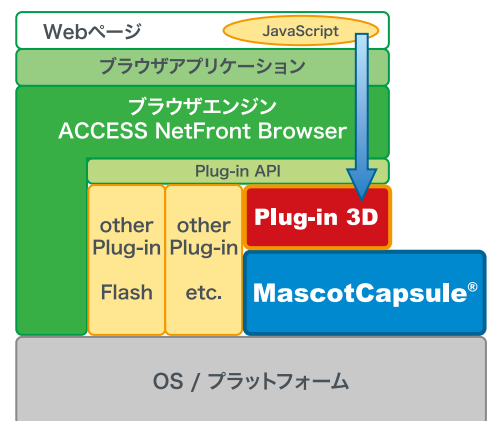
●ブラウザ+3Dとは

ブラウザの既存プラグイン機構に準じて動作し、3Dグラフィックスを実現するプラグインアプリケーションです。ユーザは3Dに対応したアプリのダウンロードや切り替えの手間から解放され、同じブラウザの画面上で3Dグラフィックスならではの表現力を楽しむことが可能になります。今回ESECでは、ACCESSのNetFront Browser v3.4 SDKと、エイチアイが研究開発中の3D Plug-inライブラリおよび3Dインタラクション用JavaScript関数によるデモンストレーションの参考出展を行っています。

●特長

- ・Webコンテンツ作成者は3Dの知識が無くても、容易に3Dを操作することが可能になります。
- ・NetFront Browser v3.4 SDKとMascotCapsuleの搭載実績ある移動機メーカーは、追加実装無しで本機能を利用可能になります。(事業者独自拡張を行う場合を除く)

[システム構成図]



●デモンストレーションの概要

今回の展示では、エイチアイが企画・開発から運営までサービス全般を手がけ、Yahoo! JAPANが集客のためのプロモーションを行っている新サービス、「キラキラ☆ストリート」のアバター(ユーザの分身キャラクタ)をモチーフに使用しています。

[操作画面]



[操作例]



*画面は開発中のものです。